



上野学園中学校

国語

平成 26 年度

中学校入学試験 A

2月1日午前実施

受験上の注意

1. 問題は□から□まで全部で7ページあります。
2. 試験時間は50分です。
3. テスト開始の合図があるまで、問題用紙の表紙を上にして、静かに待っててください。
4. 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。
5. 開始の合図があったら、最初に問題用紙・解答用紙のそれぞれに、受験番号・氏名を記入してください。
6. 問題用紙・解答用紙のことで質問があれば、手をあげて係の先生に聞いてください。

受 験 番 号	氏 名

UENO GAKUEN

一 次の問題に答えなさい。

問一 次の①～⑩の——線のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① テンサイに苦しめられる。
- ② 彼の絵はテンサイ的にうまい。
- ③ コウセイに伝える文化。
- ④ コウセイな裁判。
- ⑤ 交通安全シユウカン。
- ⑥ 早起きのシユウカン。
- ⑦ ホウフな資源。
- ⑧ 新年のホウフを語る。
- ⑨ ホケン衛生。
- ⑩ 生命ホケンに入る。

問二 次の①～⑤の四字熟語について答えなさい。

- 1 ①～⑤の空らんにあくの中から適切なものを選び、記号を入れなさい。(同じものを何度使ってもよい)

- ① 一石□鳥
 - ② □差万別
 - ③ 四苦□苦
 - ④ □方美人
 - ⑤ □部始終
- ア 一 イ 二 ウ 四 エ 八 オ 十
カ 百 キ 千 ク 万
- 2 ①～⑤の四字熟語の意味をA～Eから選び、記号で答えなさい。
- A はじめから終りまで全部
B 一つのことと二つの利益を得ること
C だれにでもぬげ目なく対応する人
D ひどくなやみ苦しむこと
E それぞれにちがっていること

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

かつて、路面電車アは日本の都市交通の主役であった。今日のように、自動車イが一般に普及する前までは、身近な公共交通機関として、町の人々の足となっていた。

日本において路面電車は、一八九〇(明治二十三年)年の内国勸業博覧会で初めて紹介された。その五年後の一八九五(明治二十八年)年には、早くも京都市ウで運転が開始され、以降、急速に各都市で整備されていった。路面電車の敷設都市数は、一九三二(昭和七)年にピークを迎え、六十五都市に達した。当時の人々は、親しみをこめて、路面電車を「市電」や「チンチン電車」などの愛称エで呼び、通勤や通学、買い物や映画見物などに気軽に利用していた。

①、一九六〇(昭和三十五)年ごろを境に、路面電車は、しだいに経営が悪化し、路線の縮小や廃線に追いこまれていくようになった。そして、二〇〇〇(平成十二)年には、わずか十八都市で走るのみとなり、今日にいたっている。

なぜ、路面電車は衰退してしまったのであろうか。

一定の軌道上を走る路面電車は、停留所オでしか乗り降りができない。

②、利用する人々は、徒歩や他の交通手段で最寄りの停留所まで行かなければならない。これに対して、自家用車は、自宅から目的地まで直接に行けるといふ便利さをもっている。自動車産業が、大量生産によって、一般家庭でも購入可能な価格を生み出すと、自家用車は急激に普及していった。

自家用車の急増により、道路は自動車であふれ、道路の軌道上を走る路面電車は、渋滞カに巻きこまれていくことになる。こうして、路面電車は、その命ともいえる「ダイヤどおりの運行」ができなくなり、乗客を減少させていった。そして、しだいに経営が苦しくなり、路線の縮小や廃線に追いこまれていったのである。

その路面電車が、改めて見直されている。

今日、世界の多くの都市は、交通にかかわるさまざまな問題を抱えている。交通渋滞による時間的な損失、大量の排ガスによる大気汚染や、人や交通の流れの変化による中心市街地の空洞化など、いずれも早急な対策が求められる問題である。

3
欧米の各都市は、これらの問題を解決しようと路面電車を見直している。廃止した線路を再び復活させたアメリカのポートランドや、美しく高性能な路面電車を走らせているフランスのストラスブールなどが、その例である。また、新しく線路を敷設しようとしているスペインのバルセロナのような都市もある。

世界じゅうで、現在路面電車が走っている都市と、これから走らせようとしている都市とを合わせると、その数は、およそ三百四十ほどもあるといわれている。これらの都市では、次のような新しい視点から、二十一世紀の都市交通システムの主役としての路面電車のあり方を考えようとしている。

今、欧米で走っている路面電車の多くは、人々から「人に優しく、環境に優しい」乗り物といわれている。これは、古い時代の路面電車に対する言葉ではなく、現代的な装備を施した高性能な路面電車に向けられた言葉である。この新しい路面電車の運行システムはLRT（ライトレールトランジット）と呼ばれ、次のような長所をもっている点で、過去の電車とは異なっている。

③ 最初にあげられる長所は、あらゆる人々が利用しやすいように、車両にデザイン上の工夫がなされている点である。この車両は、超低床の連接車両で、プラットフォームとの段差がほとんどなく、車イスやベビーカーでも容易に乗り降りできる。また、静かでスマートなので、町の動く風景としても魅力的である。ヨーロッパなどには、歩道に沿ってゆっくり走る、町なかの「水平エレベーター」という感じの路面電車もある。

次に、環境とのかかわりからみて、電気エネルギーで走る路面電車は、炭酸ガスを出さないため、大変クリーンな乗り物だという点があげられる。環境浄化は世界共通の課題である。

④ その経済性も評価されている。路面電車は、線路を敷くための建設費が安い。その敷設建設費は、一キロメートルあたり概算一〇億円から二〇億円と見積もって、地下鉄の約三〇分の一、高架を走るモノレールの約一〇分の一程度である。だから、他の交通機関に比べて運賃を安くできる。

このように、新しい路面電車には、大変魅力的な長所が幾つもある。

さて、日本における都市交通の現状は、まだまだ自動車が中心だが、今までにない新たな動きも起きてきている。

一九九七（平成九）年から翌年にかけて、路面電車の線路の延長や車両の新造の際、政府から補助金を受けられることになった。そのような中、一九九七（平成九）年には、日本で初めて、熊本に低床二両連接の路面電車が登場し、多くの人々の注目を集めた。また、一九九九（平成十一）年には、広島に「グリーンムーバー」と呼ばれる、全長三〇メートル余りの五連接低床車両がドイツから導入された。これら、熊本、広島の新車両は、日本における路面電車の新時代の幕開けにふさわしいもので、大いに話題を集めた。

今後、日本で路面電車を有効に活用していくためには、どのようなことが必要であろうか。

路面電車は、自家用車と互いに役割を分担することで、より有効な乗り物となる。⑤、ラッシュアワーには、自家用車の中心街への進入を規制し、人々の大量輸送は路面電車に任せるのである。そのために、「パークアンドライド」と呼ばれる、郊外の路面電車の停留所に隣接させて、自家用車の駐車場を設ける方法を取り入れたい。これによって、中心街の渋滞を解消したり、排ガスによる空気の汚れを減少させたりする効果が期待できるからである。

最近では、郊外の国道沿いに、大規模なショッピングセンターがつくられ、それに伴う人々の流れの変化や住宅地の移動によって、歴史と文化を担ってきた都市の中心街がさびれてきているという新しい問題が起きている。このような問題の解決にも、路面電車が大きい役立つものと考えられる。例えば、路面電車と自転車と人だけの通りをつくり出すのである。そこでは、人々は、ゆったりとした気分ショッピングや散策を楽しむことができ、人が集まれば、町のにぎわいを取りもどすこともできる。これは「トランジットモール」と呼ばれる方法である。

地球環境を考え、快適で人間的な都市生活の姿を思うとき、電気や水道やガスのように、日常生活に欠かせない大切なものの一つとして、路面電車を大いに活用したい。

古い歴史をもち、今、再び新しいはたらきを期待される「古くて新しい路面電車」は、未来の都市交通の動脈として、各都市に合った姿で、これからもますます発展していくだろう。

- ※ 内国勸業博覧会 〓 明治政府が産業を盛んにするために開いた博覧会。
- ※ 敷設 〓 装備や施設などを設置すること。
- ※ 軌道 〓 車の通る道。
- ※ 最寄りの 〓 最も近い。
- ※ 空洞化 〓 中身を空にすること。
- ※ 概算 〓 おおよその見積り。
- ※ 高架 〓 高くかけわたすこと。
- ※ 規制する 〓 きまりを作って制限すること。
- ※ さびれる 〓 にぎやかだったところがさびしくなること。

問一 〓 線ア「普及する」イ「愛称」の意味を1〜3より選び、ウ「容易に」の意味を書きなさい。

ア 普及する

- 1 広く知られること
 - 2 広くゆきわたること
 - 3 広くみんなに愛されること
- イ 愛称
- 1 親しみをこめた呼び方
 - 2 憎しみをこめた呼び方
 - 3 悲しみをこめた呼び方

問二 文中の空らん①〜⑤に入るのに適切なものをあとの語群から選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | まず | イ | なお | ウ | ところで | エ | さらに |
| オ | なぜなら | カ | もし | キ | しかし | ク | おそらく |
| ケ | 例えば | コ | したがって | | | | |

問三 文中の——線1「町の人々の足となっていた」とありますが、どのようなことですか。次のア〜エから適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア 人々の足を止めるものとなっていた。
- イ 人々の足を動かすものとなっていた。
- ウ 人々に安心感を与えるものとなっていた。
- エ 人々を運ぶためのものとなっていた。

問四 文中の——線2「なぜ、路面電車は衰退してしまったのであろうか」とありますが、理由を説明しなさい。

問五 文中の——線3「これらの問題」とありますが、「これらの問題」とは、どのような問題ですか。答えにあたる部分を本文中から十五字以内でぬきだしなさい。

問六 文中の——線4「次のような長所」とありますが、それはどのようなことですか。次のア〜エから不適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 路面電車の経済性
- イ 路面電車のスピードの速さ
- ウ 路面電車の外見の美しさ
- エ 路面電車のまわりの景色との一体感

問七 文中の——線5「そこ」とありますが、それはどのようなところですか。書きなさい。

問八 文中で述べられている路面電車の歴史1〜7とそれが起こった年代ア〜キとを結びつけなさい。

- 1 京都で運転が開始された。
- 2 わずか十八都市で走るのみとなった。
- 3 内国勸業博覧会で初めて紹介された。
- 4 広島に「グリーンムバー」という車両が導入された。
- 5 熊本に低床二両接続の路面電車が登場した。
- 6 敷設都市数がピークを迎え、六十五都市に達した。
- 7 しだいに経営が悪化し、路線の縮小や廃線に追いこまれていくようになった。

- ア 二〇〇〇年 イ 一九三二年 ウ 一八九〇年
エ 一九六〇年 オ 一九九七年 カ 一八九五年
キ 一九九九年

問九 文中の——線6「古くて新しい路面電車」とありますが、「古くて新しい」とはどのようなことですか。二十字以内で書きなさい。

問十 文中の〜〜線部①「紹介された」②「呼び」の主語にあたる部分をそれぞれ文中からぬきだしなさい。

問十一 次の1〜3の文のうち、内容に合っているものには○、合っていないものには×をつけなさい。

- 1 昔は路面電車を人々は便利に使っていたが、現在は自動車が多くなったので、路面電車は見向きもされなくなった。
- 2 路面電車には新しい魅力が加わっているので、自動車とも共存し、役割を分担するとよい。
- 3 排ガスによる空気の汚れがないから、自動車を廃止し、路面電車を再利用するべきだ。

解答用紙 (国語)

A日程 2月1日午前実施

受験番号
氏名
得点
/100

問二		問一	
2 ①	1 ①	⑥ シュウカン	① テンサイ
②	②		
③	③	⑦ ホウフ	② テンサイ
④	④		
⑤	⑤	⑧ ホウフ	③ コウセイ
		⑨ ホケン	④ コウセイ
		⑩ ホケン	⑤ シュウカン

問十	問十	問九		問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
1	①			1						①	ア
2				2						②	イ
3				3						③	ウ
				4						④	
				5						⑤	
				6							
	②										
				7							